

佐世保工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	英語
科目基礎情報						
科目番号	0109		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	物質工学科		対象学年	5		
開設期	前期		週時間数	前期:2		
教科書/教材	Reading Compass (三修社)、配布プリント					
担当教員	大里 浩文					
到達目標						
① 必要な情報を英文から読み取ることができる。(C3) ② 学習した文法知識を演習解決に利用できる。(C3) ③ 短い英文を聞き、その概要を理解することができる。(C3) ④ 自らの意図が伝わるだけの英文を作成することができる。(C3) ⑤ 自らの英語力を向上させる目的で自主的に自学自習に取り組むことができる。(C3)						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 (到達目標①)	必要な情報を英文から十分に読み取ることができる。		必要な情報を英文からある程度読み取ることができる。		必要な情報を英文からほとんど読み取ることができない。	
評価項目2 (到達目標②)	学習した文法知識を演習解決に十分利用できる。		学習した文法知識を演習解決にある程度利用できる。		学習した文法知識を演習解決にほとんど利用できない。	
評価項目3 (到達目標③)	短い英文を聞き、その概要を十分理解できる。		短い英文を聞き、その概要をある程度理解できる。		短い英文を聞いても、その概要をほとんど理解できない。	
評価項目4 (到達目標④)	各自の卒業研究に自らの意図が伝えるのに十分な英文を作成することができる。		自らの意図をある程度伝えられる英文を作成することができる。		自らの意図を伝えられる英文をほとんど作成することができない。	
評価項目5 (到達目標⑤)	自らの英語力向上を目指し、自主的に自学自習に取り組むことができる。		自らの英語力向上を目指し、ある程度自学自習に取り組むことができる。		自らの英語力向上を目指すことなく、ほとんど自学自習に取り組むことができない。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 C-3 JABEE a JABEE f						
教育方法等						
概要	科学技術的内容や一般教養的な内容を含むリーディング教材を読み、課題解決に必要な情報を英文から見つける能力を育成していく。 また、エンジニアが社会で遭遇する場面(問題)に対して、グループで解決に取り組む。 さらに、提出課題として、TOEICの練習に取り組む。 この科目は学修単位科目のため、事前・事後学習として課題の提出を実施します。					
授業の進め方・方法	予備知識：高専4年生までに習得した基礎的な英語力 講義室：各HR教室 授業形式：講義・演習 学生が用意するもの：英語辞書(電子辞書を含む)、配布プリント					
注意点	評価方法：試験(90点)および提出物(10点)の計100点で評価する。2回の定期試験の平均が60点以上で合格とする。 自己学習の指針：授業で出された課題は、次の授業で提出することとする。英語力向上を目的とし、授業以外にも自主的に英語学習に取り組むこと。 オフィスアワー：火・木曜日 16:10～17:10					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス Unit 2 A Modern Day Japanese Knight		授業の内容と自己学習課題を理解できる。	
		2週	Unit 2 A Modern Day Japanese Knight		スーダンなどで活躍する日本人医師(前半)に関する英文を読み内容を理解できる。	
		3週	Unit 2 A Modern Day Japanese Knight		スーダンなどで活躍する日本人医師(後半)に関する英文を読み内容を理解できる。	
		4週	Unit 2 A Modern Day Japanese Knight		Unit 2のまとめのExercisesに取り組み、内容・構文・語句の理解を深めることができる。	
		5週	Unit 3 Moda Lisa – A Mysterious Painting		「モナ・リザ」について見つかった新たな謎(前半)に関する英文を読み内容を理解できる。	
		6週	Unit 3 Moda Lisa – A Mysterious Painting		「モナ・リザ」について見つかった新たな謎(後半)に関する英文を読み内容を理解できる。	
		7週	Unit 3 Moda Lisa – A Mysterious Painting		Unit 3のまとめのExercisesに取り組み、内容・構文・語句の理解を深めることができる。	
		8週	前期中間試験			
	2ndQ	9週	前期中間試験返却および解説 Unit 9 Made in Japan		「メイド・イン・ジャパン」製品を生み出すメーカー(前半)に関する英文を読み内容を理解できる。	
		10週	Unit 9 Made in Japan		「メイド・イン・ジャパン」製品を生み出すメーカー(前半)に関する英文を読み内容を理解できる。	
		11週	Unit 9 Made in Japan		「「メイド・イン・ジャパン」製品を生み出すメーカー(後半)」に関する英文を読み内容を理解できる。	
		12週	Unit 9 Made in Japan		Unit 9のまとめのExercisesに取り組み、内容・構文・語句の理解を深めることができる。	
		13週	Unit 11 Deadly Progress		「進歩」という名の環境破壊に関する英文(前半)を読み内容を理解できる。	

		14週	Unit 11 Deadly Progress	「進歩」という名の環境破壊に関する英文（前半）を読み内容を理解できる。
		15週	Unit 11 Deadly Progress	Unit 1 1 のまとめのExercisesに取り組み、内容・構文・語句の理解を深めることができる。
		16週	前期期末試験	
評価割合				
		試験	課題に対する取り組み状況	合計
総合評価割合		90	10	100
基礎的能力		90	10	100
専門的能力		0	0	0
分野横断的能力		0	0	0